

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 石炭開発部石炭技術課 一戸 TEL:03-6758-8002
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

平成 28 年度産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業(国内受入研修)の閉講式(ベトナム)

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、2月8日(水)、北海道釧路市所在の炭鉱技術研修センターにおいてベトナム研修生の閉講式を開催しました。

本研修は、アジア地域の産炭国から保安監督者や炭鉱技術者を研修生として受け入れ、我が国の石炭採掘・保安技術を移転することによって、我が国への安定的な石炭供給を確保することを目的としています。

今回研修を修了したのは、平成 28 年 11 月 23 日(水)に来日したベトナム石炭鉱物産業グループ(Vietnam National Coal and Mineral Industries Holding Corporation limited; VINASCOMIN)内各石炭会社の管理者・技術者 21 名で、炭鉱技術研修センターにおいて、坑内採掘・保安技術等の課程を受講しました。

本閉講式では、研修生を代表して、Nam Mau 石炭会社機電・運搬部副部長の Hoan Dinh Tuyen 氏より「災害防止や通気技術、ガス抜き・水抜きボーリング技術等、研修で得た技術や経験を活かして、帰国後ベトナムの炭鉱での安全な石炭生産に貢献し、研修の結果を残したい」との抱負が述べられました。

なお、今回研修課程を修了した 21 名を含め、今年度はベトナムより 4 期計 84 名の研修生を受け入れ、今回の閉講式をもって平成 28 年度のベトナムからの受入事業を終了しました。

JOGMEC は今後も本研修をとおして、産炭国の石炭坑内採掘・保安技術の向上に貢献するとともに、我が国への安定的な石炭資源の供給確保に努めてまいります。



ベトナム研修生代表・Hoan Dinh Tuyen 氏の挨拶



【機械化採鉱技術習熟コース(9名)】

左:坑内での実技研修の様子 右:研修生一同(閉講式にて)



【設備自動化技術管理習熟コース6名】

左:座学での研修の様子 右:研修生一同(閉講式にて)



【通気保安技術管理習熟コース(6名)】

左:坑外での実技研修の様子 右:研修生一同(閉講式にて)